

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

| | | | | | | | |
|-----------|--|------|---------|---------|---|------|---|
| 会社名 | 株式会社 <small>ふぁろすたー</small> FaroStar | | | 代表者名 | 星 尚男 | | |
| | | | | 窓口担当 | 星 佳子 | | |
| 事業内容 | 情報通信業、ソフトウェア開発 | | | URL | https://www.farostar.jp/ | | |
| 主要製品 | 次世代モビリティの自動管制サービス、巡回監視ドローンシステム、AI 関連 | | | | | | |
| 所在地 | 〒369-1211 埼玉県大里郡寄居町赤浜 1522-1 | | | | | | |
| 電話/FAX 番号 | 050-5532-8091 / — | | | E-mail | farostar@farostar.jp | | |
| 資本金(百万円) | 55 | 設立年月 | 2019年7月 | 売上(百万円) | 77 | 従業員数 | 4 |

2. PR事項

『あなたはもう、ぶつかれない』

～陸海空の次世代モビリティを安全に導く衝突防止自動管制技術～



最先端技術で次世代モビリティが「ぶつからない世界」を実現します



衝突防止自動管制技術 AURORA

自動管制の中核技術となる AURORA は、陸海空の次世代モビリティに搭載することを目的とし、衝突の可能性を検知し、回避行動を指示し、回避できたと判定すると元のコースに戻るアルゴリズムです。

都市交通管制システム UMTCS

UMTCS は、陸海空の次世代モビリティに適用できる設計となっており、全ての自律型モビリティやロボットの事業者および利用者に対して「安心」で「安全」な運航・運行を支援します。

重要施設警戒システム Guardian Shield

自社開発したセンサーを配置することで、ドローンや自律ロボットなどによる不正侵入を探知する技術です。

巡回監視システム Guardian

屋外において、昼夜を問わず、計画された飛行ルート上を自動で監視します。AI が対象物を検知し位置を測定し、地図上に表示させ、映像と共に情報共有する技術です。

(2023 年春ローンチ)

様々な次世代モビリティや自立型ロボットに適用できるよう設計していますのでお気軽にお問い合わせください。



3. 特記事項 (得意技術以外に PR したい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 東北大学災害科学国際研究所(学術指導契約) ○ 防衛大学校(共同研究) ○ 熊本高専(共同研究)
- 特許出願件数 2 件 ○ 2021 年 ISO27001 認証取得 ○ 空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル
- 2022 年 eiicon company 主催「COLLABORATION BATTLE 2022 featuring Mixalive(テレビ東京)」最優秀賞